令和6年度 山中湖村社会福祉協議会事業計画

本会は、「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、住民主体の地域福祉活動を推進する中核団体として、地域のあらゆる生活課題や社会的孤立などの新たな地域福祉の課題に日々取り組んでおります。また、コロナ禍を経て再び人とのつながりを構築できるように支援体制を整え、事業を推進すると共に、行政並びに関係機関・団体との連携を進め、さらなる地域福祉の充実と進展を図るため、業務執行に努めてまいります。

《重 点 目 標》

- I、身近な地域において住民主体によるサロン活動を推進し、地域での見守り支援、課題の 発見等、お互いに支え合える地域づくりを構築していく。
- 2、地域住民が気軽に集える場所を提供し、eスポーツを通じて子どもの自立、ひきこもり支援、 高齢者の生きがいづくりや介護予防、世代間交流の促進を図る。
- 3、社協活動の一層の広報・啓発と、村民の福祉意識の向上及び基盤強化を図る。 社協活動の周知により、住民が参加しやすい仕組みづくりに取り組む。

·法人運営事業

事 業 名	事業の主旨と内容	備考
1. 法人運営	1.主旨 法人運営の基盤整備を進め、経営体制の強化を図る。 2.内容 ①理事会・評議員会・監事会の開催 ②評議員選任・解任委員会の開催 ③職員研修 ④労務人事管理	110 3
善意銀行	⑤法人会計 ⑥会員加入促進・会費の確保 ⑦苦情解決に関する事項 ①総会及び職員連絡会への参加 ②助成金による事業の実施	
2. 広報推進	1.主旨 広報誌やHP等、各媒体を利用し、社協事業の周知を図り、村民の 福祉意識向上及び啓発を目指す。また、情報発信により、村民が地 域福祉活動に参加しやすい環境づくりを行う。	
	 2.内容 ①社協だより(年1回) ②ボランティアだより(年1回) ③村広報ページ掲載(毎月) ④社協ホームページ(随時更新) ⑤公式LINE(随時更新) ⑥その他、必要に応じた情報の提供 	

・地域福祉事業

事 業 名	事業の主旨と内容	備考
I. 相談支援	1.主旨 住民の日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言・援助を行い、 地域福祉の向上を図ることを目的とする。	
	2. 実施期間通年3. 相談窓口山中湖村社会福祉協議会	
2. 日常生活自立支援	1.主旨 認知症高齢者、知的・精神障害者のうち判断能力が不十分な方が 地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づ き、福祉サービスの利用援助等を行う。	
	2. 対象者 認知症高齢者、知的障害・精神障害のある方等で、自己決定能力 が低下しているために、様々なサービスを適切に利用することや、金 銭管理がうまくできない方。ただし、本事業の契約の内容について 判断できる能力があると認められる方。	
	3. 内容 日常的生活支援サービス・日常的金銭管理サービス 4. 利用料 支援員の支援回数及び移動距離により計算	

	事 業 名	事業の主旨と内容	備考
3.	生活福祉資金貸付 及び、特例貸付償還 支援	I.主旨 ①福祉資金貸付(低利子又は無利子)と、必要な相談・支援により、その世帯の経済的自立や在宅福祉・社会参加の推進を図る。	
	X JX	②コロナ関連特例貸付における償還に関する相談支援。 2. 対象者	
		低所得者世帯、障害者世帯、高齢者世帯 3.実施主体	
		山梨県社会福祉協議会	
		4.相談申し込み窓口	
		山中湖村社会福祉協議会	
4.	福祉機器貸出	1.主旨 山中湖村民で、在宅において日常生活を営むのに支障がある方に 対し、福祉機器の貸し出しを行う事により、日常生活の自立を援助 し、介護者の負担軽減を図る。	
		2. 対象者	
		村内に住所を有し、社協会費を完納している方 3.貸出機器の種類	
		車イス・歩行器等	
		4. 利用料金	
		福祉機器料金表のとおり	
5.	住民参加型有償 在宅福祉サービス	1.主旨 日常生活で困ったときに、地域の中でお互いに支えあい誰もが自立	
	「スマイル・ほっと サービス山中湖」	したより豊かな生活が送れるよう、住民の支えあい精神に基づいた 主体的な参加と協力により実施する有償在宅福祉サービス。	
	ッ こへ田 千 	2.対象者 社協会員で、概ね70歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者世帯等	
		3.利用料金	
		30分300円·交通費100円·その他実費 1.主旨	
6.	地域支え合い	1・エョ 孤独・孤立対策を目的に、年齢・性別・世代関係なく、誰もが繋がる 新しいツールとして、健康ゲーム(eスポーツ)を活用し、地域住民の	新規事業
	健康ゲーム (eスポーツ)	交流の機会を創出する。	
		2. 対象者	
		山中湖村住民 3. 内容	
		① 高齢者向け健康ゲーム体験教室(フレイル予防・サロン・生きがい活動等)	
		②多世代交流を目的とした大会等、eスポーツ体験の場の提供	
		③他団体イベントへの参加協力	
7.	すまいる応援	1.主旨 対内の幅広い世代に充済の堪を提供する	於 相 申 张
	(すまいるスペース)	村内の幅広い世代に交流の場を提供する。 2.対象者	新規事業
	(, a. a	山中湖村住民	
		3. 内容	
		①フリースペースとして会議室を開放	
		②小中学生放課後居場所づくり	
		③各世代に合った事業 (イベント・教室) の企画、実施 (概ね I /2M)	

	事 業 名	事業の主旨と内容	備考
8.	ふれあい交流 (グラウンドゴルフ体験会)	I.主旨 世代間交流を通し、高齢者の生きがいを高めると共に、児童の健全 育成を地域ぐるみで推進する。	
		2.対象者村内小学生・村内で活動するグラウンドゴルフクラブ会員3.内容高齢者と児童がグラウンドゴルフを通して、世代間交流を図る	
9.	食糧支援 (フードドライブ)	I.主旨 広く村民に食糧・日用品を募り、現物支給を通して、対象世帯の生 活改善に向けた支援を行う。	
		2.対象者 児童扶養手当受給世帯・就学援助制度利用世帯・生活困窮者等3.内容 食糧・日用品を集め、対象世帯に年2回支援を行う。(夏・冬休み)	

·高齢者支援事業

	事 業 名	事業の主旨と内容	備考
1.	ふれあい・ いきいきサロン	1.主旨 住民の主体的な地域福祉活動として、身近な地域を拠点に、居場所・仲間づくりを推進する。活動推進のため、必要な支援を行う。また、地域での見守り支援、課題発見の場とする。 2.対象者 概ね70歳以上の高齢者 3.内容 ①各サロンごと実施する内容についての情報提供、活動支援 ②代表者会議の実施 ③活動費の助成	
2.	健康増進 (レクリエーション体験会)	1.主旨 日頃の運動不足やストレス解消を図り、健康増進に繋げる。また、参 加者同士の交流の機会として、地域のつながりを深める。	新規事業
	年1回開催予定	2. 対象者	
		65歳以上の山中湖村民(20名程度) 3.内容	
		3. 27台 社協の様々なレクリエーション用具を用いて体験会を行う	
3.	健康増進 (体力測定)	1.主旨 自分の体力がどの程度か知り、早期から介護予防に取り組むこと で、元気に活動していただく事を目的に開催する。	
	年1回開催予定	2. 対象者	
		65歳以上の山中湖村民(20名程度)	
		3. 内容 高齢者向けの基本的な体力測定を行う	
		握力・イス座り立ち・開眼片足立ち・IOm障害物歩行等	
4.	生きがい作り推進 団体助成	1.主旨高齢者の健康、生きがい作りの推進を図る。2.対象	
		概ね65歳以上の高齢者で、村内を拠点として活動している団体	
		3. 内容 活動推進の為の助成金交付(I団体I万円)	
		(HP等で申請団体を公募する)	

事 業 名	事業の主旨と内容	備考
5. 100歳長寿祝い	1.主旨 御年100歳を迎える高齢者にお祝いの花を贈る。2.内容 村のお祝いに併せて祝い品を贈呈 I人×5,000円	
6. 歳末慰問	1.主旨 村内のひとり暮らし高齢者等へ、歳末に訪問しながら品物を贈る。 2.対象者 75歳以上のひとり暮らし高齢者等 毎年12月の村広報に情報を掲載し、募る 3.内容 12月に民生委員の協力を得て、訪問し贈呈	

・子育て支援事業

	育(又抜争耒		
	事 業 名	事業の主旨と内容	備考
١.	子育て支援 (社協の夏休み)	I.主旨 楽しい思い出作りの場を提供し、ふれあいの輪を広めると共に、地 域福祉活動の一環として福祉に対する理解と関心を深めてもらうこ とを目的とする。	
		2.対象者 村内小学生(定員20名程度)3.内容 レクリェーション活動等	
2.	新生児誕生祝い プレゼント	1.主旨出産のお祝いとして、新生児祝い品を贈呈する。2.対象者新生児が誕生した家族3.方法申請に基づき贈呈	
3.	卒園児お祝い プレゼント	I. 内容卒園児に鉢花のプレゼントをする。2. 対象者卒園児	

·障害児(者)支援事業

1. 障害児(者)慰問	村内在住の障害児や、施設に入所している障害者に対して、歳末に 品物を贈る。 2.対象者	
	障害児及び、県内施設に入所している障害者 3. 内容 歳末に品物を贈る	

・ボランティア事業

	事業名	事業の主旨と内容	備考
١.	ボランティアセンター 運営	1.主旨 ボランティア活動の啓発、推進を図ることを目的に事業を行う。 2.内容	
		ボランティアに関する相談・連絡調整等	
		ボランティア活動保険加入手続き	
		ボランティア連絡協議会に関すること	
		その他、ボランティア活動に必要な事業	
2.	福祉教育	I.主旨 福祉やボランティアについて理解を深め、活躍する人材を育成する。	
		2. 内容	
		①小中学校での福祉講話・体験授業の支援、情報提供、講師調整等	
		②福祉に関する研修やボランティア養成講座の実施	
		③福祉教材・レク用品等の貸出(地域福祉交流備品貸出事業)	
3.	災害ボランティア センター運営	1.主旨 災害が起きても、地域住民で支え合い、安心した生活ができる村を 作るため、村民の災害に対する意識向上を目指し、地域の防災力 及び、受援力を高める。また、災害時に災害ボランティアセンターの 運営を担う人材育成のため、必要な事業を実施する。	
		2. 対象者	
		山中湖村民及び山中湖村に住所を持つ企業・団体等の職員	
		3. 内容	
		①災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施	
		②山中湖村及び近隣市町村で行われる災害ボランティア訓練・研修への参加、養成講座の実施	
		③小中学生災害ボランティアスクール	
4.	ボランティア活動団体 及び普及校への助成	1.主旨 団体・学校等が行う社会福祉活動の推進を図ることを目的とする。 2.対象者	
		村内で活動するボランティア団体・学校等	
		3. 内容	
		活動推進の為の助成金交付(I団体I万円·学校についてはI校3万円) (HP等で申請団体を公募する)	
5.	給食サービス調理 ボランティア助成	I.主旨 毎週火曜日に実施する給食サービスの調理ボランティアへ助成を 行う。	
		2. 対象者	
		食生活改善推進員会	
		3. 方法	
		助成金を交付	

・山中湖村在宅福祉サービス(村受託事業)

事業名	事業の主旨と内容	備考
I. 配食サービス	1.主旨 栄養バランスのとれた食事を提供し、利用者の健康維持を図る。ま た安否確認を同時に行う。	上限20名
	2.対象者 ひとり暮らし及び高齢者のみの世帯で調理が困難な方	
	3. 事業内容	
	(1)週に2回昼食を配布する(火·金)	
	(2)安否確認をする ・調理 (火)食生活改善推進員 (金)業者	
	・配達 民生委員・登録ボランティア	
	4. 利用料金 I 食 300円	
2 人类田口(ばいい-)	1.主旨	
2. 介護用品(紙おむつ)支給サービス	介護者の負担軽減を図る事を目的とする。	上限15名
	2. 対象者 自宅で生活する高齢者又は重度身体障害者で、排泄の自立が困	
	難なため紙オムツを使用しなければならない方	
	3. 事業内容	
	支給枚数は身体状況等に応じ決定 支給は偶数月 6回/年	
	4. 利用料金	
	紙オムツ及び尿取りパット 代金の1割を徴収する	
	回につき、 介護度 ~3 上限 6,000円 介護度 4~5 上限 10,000円	
3. 訪問理美容サービス	1.主旨 在宅で寝たきりの方に対し、理美容師が訪問し自宅で散髪を行う。	上限2名
	2. 対象者	
	在宅の寝たきり高齢者又は重度身体障害者で一般の理美容サー ビスを利用する事が困難な方	
	3. 事業内容	
	出張理美容チームによる訪問理美容を必要時に行う 4.利用料金	
	1回につき、2,000円	
4. 外出支援サービス	1.主旨 高齢者等で一般の交通機関(タクシーを含む)を利用する事が出 来ず、家族の送迎も困難である方に対し、外出支援を行う。	
	2.対象者 歩行困難な高齢者や障害者で一般の交通機関(タクシーを含む)	
	を利用する事が出来ず、また家族の送迎も困難である方 3. 事業内容	
	3. 争乗内谷 自宅と病院や福祉施設の間を送迎。利用上限は片道2回(月) 4. 利用料金	
	4.利用料金 初乗運賃 2kmまで400円 待機時間 30分まで300円	
	加算運賃 kmごと100円 加算時間 15分ごと150円	

・その他

事 業 名	事業の主旨と内容	備考
1. 長寿会事務局	1.主旨	
1. 区对云书初问	長寿会事務局の運営	
	2. 対象者	
	69歳以上の長寿会員	
	3. 内容	
	役員会及び総会	
	長寿会スポーツ大会	
	生きがいバス旅行	
	いきいき山梨ねんりんピック	
	山梨県グランドゴルフ大会	
	高齢者作品展	
	県老連活動発表会	
2. 共同募金分会事務局	1.主旨	
2. 共同募金分会事務局	共同募金山中湖村分会事務局の運営	
	2. 内容	
	委員会の開催	
	募金活動	